

前計画

森林を適正に管理して、林業・木材産業の持続性を高めながら成長発展させることで、2050年カーボンニュートラルも見すえた豊かな社会経済を実現

目標の進捗

- ・ 国産材供給量は5年間で目標比9割となる35百万m³に

施策の方向

- ・ 適正な伐採と再生林の確保（林業適地）
- ・ 木材産業の国際+地場競争力強化
- ・ 都市・非住宅への木材利用

施策の進捗

- ※ **森林**
 - ・ リモートセンシングの活用が進展
 - ・ 省力化造林が過半まで普及
- ※ **林業**
 - ・ 林業経営体の規模拡大が進展
 - ・ スマート林業技術の開発が進展
- ※ **木材**
 - ・ 製材等の出荷額が増加
 - ・ 民間建築物における木材利用が拡大

課題・情勢変化

- ※ **森林**
 - ・ 利用可能な人工林の一層の増加
 - ・ 林業適地のゾーニング、再生林が不十分
 - ・ 集積・集約化が進んでいない
 - ・ 災害の多様化・広範化
- ※ **林業**
 - ・ 高い労働災害発生率
 - ・ 低い生産性
- ※ **木材**
 - ・ 住宅需要は下がり基調
 - ・ 品質性能と持続性の確かな木材へのニーズ
- ※ **持続性**
 - ・ ネット・ゼロ/SHK/建築物LCA/生物多様性
 - ・ 川上・川中・川下の情報共有の不足

新計画

森林・林業・木材産業の好循環による「森の国・木の街」の実現

関係者が相互理解の下、正の連鎖でつながり、幅広い協力を得つつ、将来に希望を持って新たな取組に挑戦できる構造を確立し、森林資源の循環利用と多様で健全な森林づくりを進め、森林・林業・木材産業を健全な形で次世代に継承

○ 適切なゾーニングに基づく多様で健全な森林づくり

- ・ 森林計画制度に基づく機能に応じたゾーニングの確実な実施
- ・ 豊かな生物多様性を支える多様で健全な森林づくり
- ・ 林業適地での再生林確保、それ以外での針広混交林化等
- ・ 改正森林経営管理法に基づく集積・集約化の加速
- ・ 国土強靱化に向けた森林整備・治山対策
- ・ 「森業」等による山村地域の自立的・持続的発展



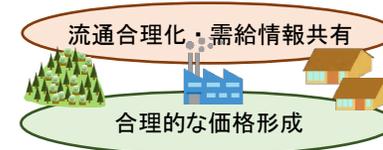
○ スマート林業技術の導入等による持続的な林業の確立

- ・ スマート林業技術の開発・実装による安全性・生産性向上
- ・ 林業従事者の処遇と労働環境の改善
- ・ 新規事業者も含めた多様な林業経営体の育成及び確保



○ 国産材サプライチェーンの強靱化

- ・ ICT活用等による原木流通コーディネート機能の強化
- ・ 需給動向やコスト構造、木材の持続性に関する情報の共有・相互理解、合理的な価格形成が図られるサプライチェーンの構築



○ 国産材の供給力強化

- ・ 木材加工流通施設の生産力強化、ストック機能の強化
- ・ JAS等品質性能の確かな製品の安定的・効率的供給
- ・ ニーズに対応した付加価値の高い製品の供給体制構築



○ 「木の街」の実現

- ・ 都市（まち）の木造化に向けた協定締結の推進や部材開発・設計手法の確立
- ・ 製品輸出の促進、木質系新素材の開発・実装
- ・ 木材の環境貢献等の見える化、木育の推進



□ 目標に加えて新たに具体的な成果指標（KPI）を設定し、PDCAサイクルによる施策の見直しに活用

森林・林業基本計画（骨子案）のポイント

森林の有する多面的機能の発揮に関する施策

- **多様な森林づくり**
 - 森林計画制度による機能に応じたゾーニング
 - 人工林の林業適地では持続的利用（施策の重点化）、それ以外では侵入広葉樹の活用等による針広混交林化等
 - 里山林を中心とした天然林の整備・活用、原生的な天然林等の厳格な保護・管理
 - 生物多様性保全への配慮、CO₂吸収
 - 松くい虫・ナラ枯れの駆除予防措置、シカ・クマ対策
 - 花粉の少ない森林への転換
- **集積・集約化**
 - 改正森林経営管理法のフル活用
 - リモートセンシングを活用した境界明確化
 - 森林所有者情報等の精度向上・提供
- **再造林の推進**
 - 特定苗木等の生産体制の整備
 - 伐採から植栽・下刈りまでの省力化
 - 伐採と再造林の実施状況の把握
- **国土の保全**
 - 気候変動等を踏まえた森林整備・治山対策
 - 林野火災予防対策
 - 開発等に係る適切な制度運用
- **山村地域の自立的・持続的発展**
 - 山村地域の活性化や豊かな森林づくりにつなげる森業の推進、関係人口の拡大

林業の持続的かつ健全な発展に関する施策

- **長期にわたる持続的な経営を行う多様な林業経営体の育成及び確保**
 - 面的まとまりをもって一体的に、長期間経営し得る権利等の取得の推進
 - 林業機械、適切な作業システム等の導入による生産性向上
 - 新規事業者等の多様な林業経営体の育成を推進
- **スマート林業技術の開発・実装**
 - 安全性・生産性向上に向けた林業機械の遠隔操作・自動運転技術等の開発・実装
 - 造林作業の機械化に向けた施業方法の検討・転換
- **林業従事者の確保・育成**
 - 新規就業者や多様なキャリアに対応した段階的・体系的な人材育成・定着
 - 多様な人材の活躍に向けた環境整備
- **処遇・労働環境の改善**
 - 技能検定を活用した能力評価の導入等による処遇改善
 - 関係者の意識改革も含めた労働安全対策の徹底

林産物の供給及び利用の確保に関する施策

- **国産材サプライチェーンの強靱化**
 - ICT活用等による原木流通コーディネート
 - 需給動向やコスト構造、木材の持続性に関する情報の共有・相互理解、合理的な価格形成が図られるサプライチェーンの構築
- **国産材の供給力強化**
 - 非住宅分野向け部材や国産材比率の低い製品の生産力の強化やストック機能の強化
 - JAS等品質性能の確かな製品の安定的・効率的供給
 - 大径材も活用し、ニーズに対応した付加価値の高い製品の供給体制構築
- **「木の街」の実現**
 - 都市（まち）の木造化推進法に基づく建築物木材利用促進協定等を活用した民間の木造化・木質化の促進
 - 非住宅・中高層建築物の木造化技術の開発・普及、住宅における国産材利用促進
 - 広葉樹材等を活用した内装材等の付加価値の高い製品の開発・普及
 - 木材製品の輸出促進
 - 木質系新素材の開発・普及
 - 木材の環境貢献等の見える化、木育の推進

国有林野の管理経営に関する施策

- 公益を重視した、一元的な管理経営の実施
- 全国的な組織・技術力や豊富な森林資源を活用し、地域の森林・林業施策の課題解決をリード
- 生物多様性を高める森林づくり、山地の防災・減災への対応、林業経営体の経営基盤の強化、地域における持続可能な木材生産への貢献、開かれた「国民の森林」としての管理経営の実施

横断的に推進すべき施策

- デジタル技術の活用の推進（森林管理から生産・流通までの効率化に向けた林業DX、森林土木分野におけるICT等導入）
- 東日本大震災からの復興・創生